

紅葉で混まない前に、3人で京都旅行しようと誘われました。長男の娘ですが、大学の時、おばあちゃんの家は通学するのに近いからと、4年間一緒に暮らした、可愛いい孫からの誘いで、85歳になる私を気遣いながら、「おばあちゃん、どこか行きたい所ある? 思い出を沢山作ろうね」と言つてくれました。



京都では、お寺をお参りして、全部私に合わせ、喜ばせようと考へくれ、「大丈夫? 疲れない?」と一緒についてくれました。気遣いのできる、なんて優しい娘に育てたんだうと、お嫁さんに感謝です。記念にと予約を立てて、上母父にと竹扇子を描いた絵は、孫たちの絵を上母に朝いきました。



## ●ホセ・ムヒカにありがとう

世界で最も貧しい大統領といわれるホセ・ムヒカの言葉を集めた本を読んだ。サッカーで有名なウルグアイ多くの人々に感銘を与えた。

自慢のお芋を毎年知人に送つてあげ、一年の収穫も終わりです。11月に、家族で温泉旅行に行くのが頑張つたごほうびです。自然の恵みにありがとう。

(茨城県/K・S)

## ●青ゆずをありがとう

お友達から青ゆずをいただきました。「青い金ですりおろし、うどんのつゆ、みそ汁、漬物などにかけてください。秋の香りがします」と一筆入り。

早速、すりおろし、小さな器に入れて食卓に置くと、リビング中にゆずの香りが広がりました。

鼻を寄せて匂いを嗅ぐと、いつ

紅葉で混まない前に、3人で京都旅行しようと誘われました。長男の娘ですが、大学の時、おばあちゃんの家は通学するのに近いからと、4年間一緒に暮らした、可愛いい孫からの誘いで、85歳になる私を気遣いながら、「おばあちゃん、どこか行きたい所ある? 思い出を沢山作ろうね」と言つてくれました。

もう1人の孫から「おばあちゃん、3日間お疲れ様でした。お天気もなんとかもつてくれたし、何より3人で色々な所に行けて、本当に楽しかったよ。疲れないと言つてたけど、絶対疲れているから、ゆっくり休んで下さい。また連絡しますね」孫娘の優しさにつづまれた、楽しい旅行をありがとうございました。

(世田谷区/M・S)

## ●孫たちとの旅行にありがとう



104

11月



3日でした。着いた夜、孫からメールが届きました。「今日はゆっくり休むのが正解よ。本当に大きなイベントが終わっちゃったから寂しいよ。絶対また行こう。そのためにも健康を維持してね」読みながら、うるうるしていました。



## ●自然の恵みにありがとう

今年は収穫時期に雨が多く、なかなか稲刈りが出来ずにいたため、こしひかりが発酵してダメになり、さんざんな目にありました。がもらえるので、なんとか10月で遅くなつた稻刈りも終わり、ほつとして気づいた時は里にも秋が。庭のはなみずきの葉が真赤に色づき、銀杏の葉も黄色になりました。急いでさつま芋を掘りました。紅あずまはお芋のブランドです。栗のようく美味しい。



自慢のお芋を毎年知人に送つてあげ、一年の収穫も終わりです。自然の恵みにありがとう。



貧乏な人とは、少ししか物をもつていなくて、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人で直さなければならぬのは生活スタイルだという。

大統領として国民にどんなことをしたか? と、社会福祉住宅計画を考え、1万5千世帯の貧困家庭へ住宅を与えるということを実践した。在任中は、4千軒を建設した。また、給与29万ウルグアイペソのうち、19万ウルグアイペソを毎月寄付。総額では約40万ドル、日本円で5千万円になるという。世界で最も貧しい大統領なんていわれるとはとんでもないこと。

東京都知事の小池百合子氏も給与を半額返納ということで話題になつたが:

ホセ・ムヒカは、5年の任期で東京都知事の小池百合子氏も給与を半額返納ということで話題になつたが: ホセ・ムヒカは、5年の任期で人民におしまれつつ退任した。日本の国々の生活は、物にあふれ、断捨離が叫ばれている。いつかは使えるではないこと。

ではと考え、なかなか片付けられ

たが: その上、また物を増やす。かく

れ、なくなればスッキリしスマートな生活ができるのに。

ムヒカ大統領の言葉は覺醒させてくれた。必要最低限のものを持つて偉大な大統領に感謝。

(目黒区/H・O)

